

13 【群馬高専】

活躍する卒業生

・重松 宣雄（株式会社重松製作所・取締役社長）

株式会社重松製作所に入社後、製品（防じんマスク、防毒マスク、電動ファン付き呼吸用保護具等）開発を担当し、常務取締役生産担当兼技術研究所長を経て、1998年に、取締役社長に就任。東日本大震災後の東京電力福島第一原子力発電所の事故対応時には、多くの作業者が同社製の全面マスクを使用。

・東 浩司（NTT 物性科学基礎研究所・特別研究員）

大阪大学にて井元信之教授（現：東京大学特任教授）、小芦雅斗准教授（現：東京大学教授）の下で博士（理学）を取得後、NTTに研究員として入社。学生時代から量子情報分野において活発に研究を行っている。令和4年度、科学技術分野の文部科学大臣表彰、若手科学者賞受賞。

・金川 元信（EURECOM・Assistant Professor）

専攻科修了後、総合研究大学院大学で博士号を取得、統計数理研究所、マックスプランク研究所などを経て、現在はフランスの大学院大学である EURECOM においてデータサイエンス分野の研究で活躍している。

・伊藤 克博（東レ株式会社・トレカ技術部主任部員）

東レの炭素繊維は宇宙・航空・自動車産業において最先端材料として世界シェア1位であり、同氏は東レにおいて炭素繊維技術部門のホープとして日本、米国、フランスを跨いで世界で活躍している。